審議会等議事概要

令和６年度　第３回 滝川市社会教育委員会議　議事概要

日　　時	令和７年２月 12 日（水曜日）午後６時 30 分～午後７時 30 分
開催場所	滝川市役所　大会議室
出 席 者	委　　員　山木委員長、村田副委員長、井上委員、柴尾委員、白神委員、曽根委員、田中委員、珍田委員 事務局等　運上社会教育課長、吉住同課主幹、平沼同課係長、小西同課主事、深村図書館長
議　　事	１．開　　会 ２．委員長あいさつ 本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。報告事項が中心となりますが、忌憚のないご意見をお願いいたします。 ３．報告事項 ※以後、山木委員長を議長として会議を進行（社会教育委員会議規則第３条第２項） （１）「所管からの行政報告」について【資料１】 ※事務局より【資料１】について報告 委　員：伝統芸能教室を 10 月 25 日に開催したのには理由があったのか。また、今後も継続していく事業なのか。 事務局：10 月 25 日は学校解放日となるコスモスデーとなっていたことから開催日とした。今後も団体や学校の要望を踏まえながら継続していきたいと考えている。 委　員：10 月 25 日となると、市民文化祭も近いことから文化団体は厳しいのではないか。日程を変えることはできないのか。 事務局：10 月の第３金曜日がコスモスデーとなっているため、コスモスデー自体の日付を変更することはできないが、コスモスデー以外の日でも実施できるよう学校や団体側と調整を行っていく。 委　員：図書館の行政報告の中に「戦争と平和」の啓発活動を行ったとあるが、図書館に「はだしのゲン」のような漫画は設置されているのか。 事務局：設置している。 委　員：学校で撤去しているとの噂を聞くが実際はどのように扱われているのか。 事務局：確認を取っているわけではないが、学校を訪問した際に「はだしのゲン」が置かれていた記憶がある。今後、連絡会議の中で確認を取りたい。 （２）「令和７年度各種団体に対する補助金・交付金要求額調」について【資料２】 ※事務局より【資料２】について説明 ４．協議事項 「令和７年度空知管内社会教育委員連絡協議会」について【資料３】 ※事務局より【資料３】について説明

	５．その他 ■生きる力を育む「たきかわっ子」ワクワクまなびプログラムについて 委　員：いつ頃事業申請を行ったのか。 事務局：９月頃に申請を行い、無事採択された。 ■滝の川市民プール「水夢」代替施設検証事業の結果について 委　員：今後水夢はどういった取扱いになるのか。また、施設はどうする予定なのか。 事務局：水夢は廃止という取扱いになるが、施設をすぐに解体することができないため、しばらくそのままという形になる。 委　員：解体についての検討や積算はこれからということか。 事務局：解体費用の積算は行っているが、壊す時期によって解体費用が上がる可能性がある。 ■国際交流について 委　員：国際交流の関係でインドネシアから30名程度が滝川市を訪れた。私もホームビジットとして受入を行ったが、非常に子ども達にとって良い経験ができたと感じている。この活動を社会教育委員や社会教育課が文化等を絡めて更に広めていくことができれば、より良い事業になると感じたため、検討をお願いしたい。 事務局：文化団体はそういった機会を大切にしていきたいと考えていると思うが、国際交流と上手く連携が取れていない実態がある。今後は学校だけではなく、海外の方にも日本の伝統芸能に触れてもらう機会を作り出せるよう検討していきたい。 委　員：言語に不安があると思うが、今はアプリ翻訳があるためコミュニケーションには困らない。 事務局：和翔流には国際交流員の方が習いに来ている。そういった形が広がれば良いと考えている。 委　員：アドベンチャートラベルツーリズムや修学旅行といった受け皿として、文化的な活動をはじめとした体験が滝川市でできるようになると良い。そのためには各部署との連携や情報発信が必要になるが、せっかくニーズがある業界でもあるため、ぜひ検討をお願いしたい。 事務局：以前はお茶や和紙といった日本文化の体験を海外の子ども達向けに実施したことがあるが、非常に好評だった。そういった体験をパッケージ化できると良いと考えている。 委　員：ホームページで体験活動が選択できれば尚良いが、内部で連携をとり、選択できる何かがあれば良いと考えている。 ■こども科学館について 委　員：新しい海洋センターにこども科学館が集約されるが、現在のこども科学館はどのような取扱いになるのか。 事務局：閉鎖することとなるが、下に中央児童センターが入っているため、建物自体は残ることとなる。美術館については維持をしていく。

	６．閉　　会
会議資料	資料１　所管からの行政報告 資料２　「令和７年度各種団体に対する補助金・交付金要求額調」について 資料３　「令和７年度空知管内社会教育委員連絡協議会」について